

「国籍喪失届」記載上の注意事項及び記入例

- 届書は日本文字（漢字、カタカナ、ひらがな）で書いてください。略字又は符号は使えません。
- 届書は鉛筆や消えやすいインクで書かないでください。
- 署名以外の部分は、パソコン等により入力・印刷したものでも可能です。
- 誤ったときは従前の文字が判別できるよう二重線で削除し訂正した上で、その訂正等した字数を欄外に記載し、訂正箇所が判読できるように署名又は押印してください。修正液や修正テープは使えません。
- 届出年月日**は届書を在外公館長（在ボリビア日本国大使）に提出する日であります。届書を郵送して提出する場合は、届書を記入した日を書いてください。窓口へ持参の場合は、窓口へ提出した日を記入してください。

【国籍を喪失した人の氏名】

日本国籍を喪失した方の氏名は、戸籍に記載されているとおりの氏名及び生年月日を記載してください。

(よみかた) 国籍を喪失した 人の氏名	がいむ	いちろう	昭和 40 年 10 月 2 日生
	氏 外務	名 一郎	

【住所】

- 「住所」：国籍を喪失した方の在留国の現住所を日本文字（漢字、カタカナ）で日本方式に国名から順に番地までを正確に記載してください。
- 「世帯主の氏名」：世帯主の氏名は、世帯の主宰者の氏名を記載してください。
世帯主が外国人の場合は、フルネームを「姓」,「名」の順序によりカタカナで記載してください。
姓と名の間にカンマ（,）を付して区別してください。「氏」の父方姓と母方姓の間又は「名」のミドルネームに「・」（なかてん）等を使用しないで、そのまま続けて記入してください。

住 所	ボリビア国〇〇県〇〇市〇〇通り 50 番地	
	世帯主 の氏名	外務 太郎

【本籍】

日本国籍を喪失した方が在籍する戸籍の本籍及び筆頭者の氏名を記載してください。

本籍の記載については、《例》「東京都千代田区霞が関 **2 の 2**」又は「**2-2**」（ハイフン）を使用せず、「東京都千代田区霞が関**二丁目 2 番**」のように戸籍のとおり正確に記載してください

本 籍	東京都〇〇区〇〇町二丁目 1 0	番地 番 号
	筆頭者 の氏名	外務 太郎

【喪失の年月日】

日本国籍を喪失した年月日を「**元号**」（平成・令和など）で記載してください。

- 自己の志望により外国の国籍を取得したときは、外国の国籍を取得した年月日が喪失の年月日となります。
- 重国籍者が外国の国籍を選択したときは、当該外国の法令において選択したと認められた年月日が喪失の年月日となります。

喪 失 の 年 月 日	平成 26 年 5 月 11 日
-------------	------------------

【喪失の原因】

「志望により新たに（ ）国の国籍を取得した」又は「（ ）国の国籍を選択した」欄の該当する項目を（☒印）し、（ ）内に所要事項を記載してください。

喪失の原因	<input checked="" type="checkbox"/> 志望により新たに（ ○ ）国の国籍を取得した
	<input type="checkbox"/> （ ）国の国籍をも有しているのに離脱した
	<input type="checkbox"/> （ ）国の国籍を選択した
	<input type="checkbox"/> 国籍選択の催告を受けて選択をしなかった
	<input type="checkbox"/> 国籍喪失の宣言を受けた

【届出人署名】

- イ. 届出人の氏名は戸籍上の氏名を記載してください。署名欄に外国人としての氏名を日本文字以外で書いたときは、戸籍上の氏名をカッコ書きで記載してください（印鑑又は拇印は不要）。

届出人署名 (※押印は任意)	外務 一郎	印
-------------------	-------	---

- ウ、 喪失者本人以外が届出人となる場合は、その下段の「届出人」欄に国籍喪失届の届出義務者（喪失者の配偶者又は喪失者の四親等内の親族）が必要事項を記載し、署名してください。

(届出人の連絡先及び電話番号)

国籍喪失届書の最下段欄外余白に、届出人の連絡先及び電話番号を記入してください。